

お子さまが新型コロナウイルスに感染した際の対応について

1. 窓を開けて換気

定期的に換気をしましょう。
共用スペースや他の部屋も頻繁に換気を行いましょう。



2. 可能な範囲で部屋を分ける

可能な範囲で部屋を分けましょう。
部屋を分けられない場合は、仕切りやカーテンなどで工夫するなど、接触する時間をなるべく短くするよう心がけましょう。



3. 可能な範囲でマスクを着用

児童本人を含め、同居家族全員はできるだけマスクを着用しましょう。
ただし、2歳未満のお子さまへのマスクの着用は、息が詰まるなどの危険があるのでやめましょう。
症状がでてから10日間、もしくは症状が治まってから3日間、どちらかの期間のうち、長い期間が過ぎたら外してもかまいません。



4. こまめな手洗い・幅広い消毒

こまめに石鹸で手洗いし頻繁に触れるものは消毒しましょう。
テーブルや椅子、ドア、テレビやエアコンのリモコン、トイレ(便座など)、おもちゃ、文房具などは幅広く消毒しましょう。

☑お子さんの観察ポイント

・ご機嫌、食欲、顔色、呼吸のようすなどを観察してください。ご機嫌がよく、食欲があり、顔色が普通であれば基本的に心配いりません。

・意識がはっきりしない、機嫌が悪い、食欲が低下している、水分がとれない、顔色が悪い、息苦しそう、嘔吐を繰り返すなどの場合は担当保健所、またはかかりつけ医に早めにご相談ください。

5. 洗濯・掃除

着衣の交換・洗濯、清掃等を徹底しましょう。
洗濯は通常の洗剤を用い、特別な対応は不要です。



6. ゴミは密閉して捨てましょう

室外に出すときは密閉して捨てましょう。
鼻をかんだティッシュ等は、すぐに2重のビニル袋で密閉し捨てましょう。手洗いも忘れずに。



☑お世話は出来る限り、限られた方で対応しましょう。

・自らの体調管理、体調不良の意思表示が十分にできないことに留意し、健康状態のチェックを入念に行いましょう。

☑お世話をする方が感染した場合について。

・お子さまのお世話に関して相談したい場合は、自治体、保健所などに御連絡ください。

ゼロ密を目指す、こまめな手洗い、正しいマスクの着用を徹底しましょう

